

取扱説明書

スタンディングサポート フォールディングⅡ
SSF-C7812 (A)

Made in Japan
http://www.runeseikou.com

Runeseikou Corp.
Runeseikou Corp.

この度は、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この説明書を、よくお読みになってご使用ください。また、お買い上げのレシートまたは領収書はお手元にて保管してください。



ご使用上の注意

警告 表示を無視して誤った取扱いをされると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- 本製品を踏み台の代わりなどの使用で、本体フレームやフットレストに上らないでください。また、背もたれの上から荷重をかけないでください。倒れてけがをしたり、破損の原因になります。
- 本製品は折りたたみ式・伸縮式のため、開閉・伸縮する際の誤った操作は指、手などをはさんでケガをする恐れがあります。本説明書の操作方法にしたがって操作してください。
- 平坦な床面でご使用ください。本体を傾けるなど、不安定な状態で使用しないでください。また、滑りやすい床面での使用はご注意ください。倒れてケガをしたり、破損の原因になります。
- ご使用前に必ず固定つまみネジ、伸縮ストッパーに緩みがないことを確認してください。緩んだ状態で背もたれにもたれると、背もたれが落下したり外れたりして、ケガをする恐れがあります。
- 製品を持ち上げて移動させるときは、固定つまみネジに緩みがないか確認し、本体上部の横桎を持って持ち上げて移動させてください。背もたれを持って持ち上げると、背もたれが伸長して、床面や製品をキズつけたり、ケガをする恐れがあります。
- 背もたれの使用最高限度を超えて使用しないでください。破損しケガをするおそれがあります。
- 各部の取付ネジ類は時々点検して、ゆるんでいた場合はしっかり締めなおしてください。
- 健康者の方、及び特に高齢の方、妊娠中の方、骨粗しょう症・ヘルニア等 持病（特に腰まわり）をお持ちの方、お身体に障がいをお持ちの方はご使用時、転倒等しないようご注意ください。お子様のご使用時は、特にご注意ください、お子様だけでのご使用はお控えください。※ご使用中、ご使用後 お身体に異常を感じた時は直ちに使用を中止してください。
- 樹脂部品はご使用前に点検いただき、はまり具合が不完全な場合にはしっかりとめ直してください。
- 伸縮ストッパーは背もたれを固定する重要な部品です。割れ等、異常があった場合はご使用をお止めになり、ご購入店にご相談下さい。
- 必ずベースに両足を乗せてご使用ください。ベースに十分な荷重がかからない状態で背もたれにもたれると、倒れてケガをする恐れがあります。

注意

- ・脚部及ベースのキャップは消耗品です。磨耗や割れた時は交換してください。（交換部品のお求めは販売店または本紙記載ルネセイコウまでお問い合わせください）
- ・接地部には大きな負荷がかかるため、キズつきやすい床面でのご使用時、床のキズ・へこみの原因になります。

一年間品質保証

弊社 保証規定に基づきます。保証規定につきましては弊社ホームページをご参照ください。

品質表示

寸 法	幅 360×奥行 500×高さ 770~1200 mm 折りたたみ時：幅 360×奥行 180×高さ 770 mm
構造部材	金属（鋼）
表面加工	エポキシ樹脂粉体焼付塗装（一部クロームメッキ）
背張り材・クッション材	ビニルレザー・ウレタンフォーム

取り扱い上の注意

- ・直射日光または熱を避けること。
- ・著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用すること。

表示者

有限会社 ルネセイコウ

〒581-0034

大阪府八尾市弓削町南 2-50-53 TEL 072-920-1020

最大使用者体重目安=120kg・背耐荷重目安=40kg

荷重時の条件(荷重速度・荷重面積・使用期間)によっては耐荷重値を下回る荷重であっても製品が破損する場合がございます。

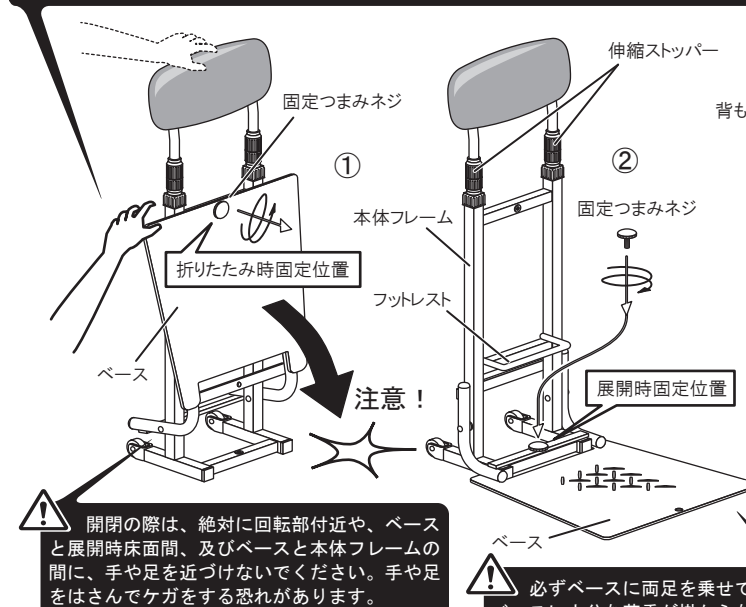
操作方法

折りたたみ式・伸長式の構造上、使用時にきしみ音が発生することがあります。また、フレーム内部でカラカラと音がする場合がございます。これはフレーム穴あけ加工時の鉄片が製品内部に留まることで発生しますが、ご使用上問題はございません。

拡げ方

- ① 折りたたみ時固定位置の固定つまみネジを反時計回りに回して外し、ベースを展開します。注意！固定つまみネジが外れたときに、勢いよくベースが展開するのを防ぐため、片手でベースを押さえながら固定つまみネジを外してください。また、開閉の際は、絶対に回転部付近に手や足を近づけないでください。はさんでケガをする恐れがあります。
- ② 外した固定つまみネジを展開時固定位置に時計回りに回してしっかりと取付けてください。

固定つまみネジが外れたときに、勢いよくベースが展開するのを防ぐため、片手でベースを押さえながら固定つまみネジを外し、ゆっくりとベースを下ろしてください。



背もたれの高さ調整方法

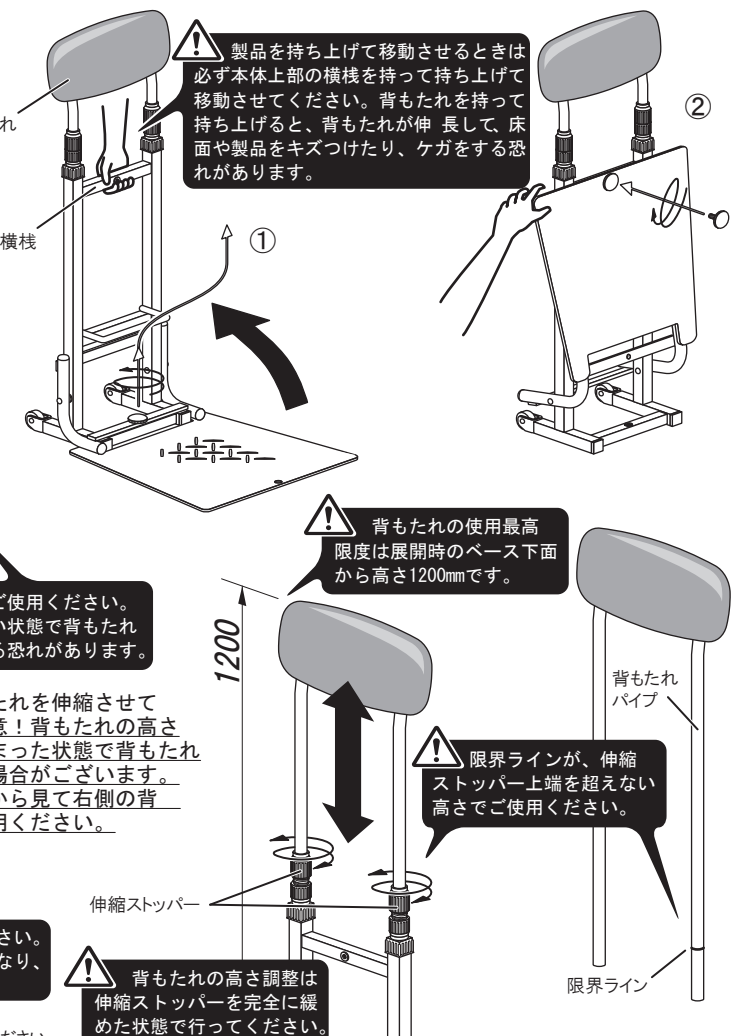
伸縮ストッパーの上部パーツを左右両方とも、反時計回りに回して緩め、背もたれを伸縮させて任意の位置で伸縮ストッパーの上部パーツを時計回りに回して固定します。注意！背もたれの高さ調整は、伸縮ストッパーを完全に緩めて行ってください。伸縮ストッパーが縮まった状態で背もたれを無理に上下させると伸縮ストッパーが摩耗し、しっかりと固定できなくなる場合がございます。注意！背もたれの使用最高限度は、ベース下面から高さ1200mmです。製品正面から見て右側の背もたれパイプ下部の限界ラインが、伸縮ストッパー上端を超えない高さでご使用ください。

- ！ 背もたれの高さ調整時に伸縮ストッパーで指などをはさまないように、しっかりと背もたれを持って調整してください。
- ！ ご使用前に必ず固定つまみネジ、伸縮ストッパーに緩みがないことを確認してください。伸縮ストッパーが緩んだ状態で背もたれにもたれると、伸縮ストッパーの破損の原因になり、背もたれが落下したり外れたりしてケガをする恐れがあります。

※背もたれパイプに油分が付着すると、伸縮ストッパーを締め込んでもしっかりと固定されなくなる場合がございます。その際は、背もたれパイプの油分を市販のパーツクリーナーなどで拭き取ってください。

折りたたみ方

- ① 展開時固定位置の固定つまみネジを反時計回りに回して外し、ベースを持ち上げます。注意！ベースを持ち上げる際は本体が倒れないよう、片手で本体フレーム後部を押さえながらベースを持ち上げてください。
- ② ベースを完全に閉じた状態で、外した固定つまみネジを折りたたみ時固定位置に時計回りに回して取付けてください。注意！製品を持ち上げて移動させるときは固定つまみネジに緩みがないか確認し、本体上部の横桎を持って持ち上げて移動させてください。背もたれを持って持ち上げると、背もたれが伸長して、床面や製品をキズつけたり、ケガをする恐れがあります。

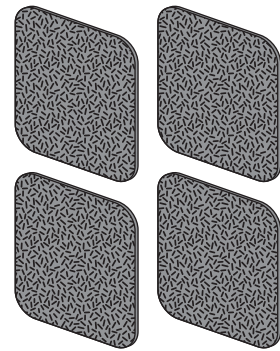




付属のすべり止めシールについて

〔すべり止めシール 4枚付属（表面=鋳物粒子）〕

平坦な床面でのご使用であっても、床面の材質によっては、滑りやすい場合がございます。滑りやすい床面でのご使用は大変危険です。
滑りやすい床面でのご使用の際は、付属のすべり止めシールを、下記の貼り付け方法をご参照のうえ、貼り付けてください。



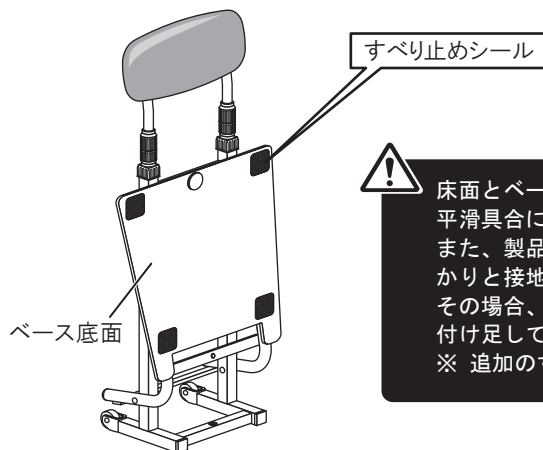
鋳物粒子を使用しておりますので、表面が柔らかい素材の床面など床面の素材によっては、ご使用时、床が傷つくことがあります。床の傷が気になる場所でのご使用はお控えください。

※ 床材によっては、市販の家具用すべり止め用品等をご使用ください。
また、開閉時など、すべり止め部に皮膚が直接触れますとケガをする場合がありますので十分注意してください。

貼り付け方法

- ① ベース底面のゴミ、ホコリ、水分をよく拭き取ってください。
油分が付着している場合はパーツクリーナーなどで拭き取ってください。
- ② すべり止めシールの台紙をはがし、下記図の貼り付け位置を参照して貼り付けてください。
※ ご使用時の状態によっては、図の貼り付け位置ではすべり止めの効果を十分に発揮できない場合があります。
先ず、ご使用になられる場所で製品を展開して、床面と製品ベース底面の当たりを確認してから貼り付けることをおすすめします。

(最初にシールの一部分を軽く貼り付けた後、貼り付けた箇所から外側に向かって、丁寧に皺にならないよう貼り付けてください。)
- ③ シールの上から押さえつけてしっかりと貼り付けてください。
ゴムハンマーやゴムローラーを使用して押さえると効果的です。



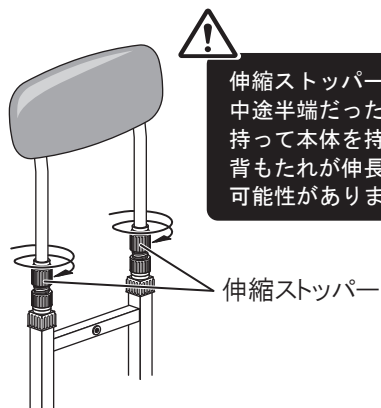
床面とベース底面の間に砂などの異物が挟まっている場合や、床面の平坦度、平滑具合により、すべり止めの効果を十分に発揮できない場合があります。また、製品のベース部のひずみなどにより、すべり止めシールが床面にしっかりと接地していないときも滑ることがあります。その場合、市販のすべり止めシールを追加ご購入いただき、効果的な位置に付け足してご使用ください。

※ 追加のすべり止めシールは本紙記載のルネセイコウでもお求めになれます。

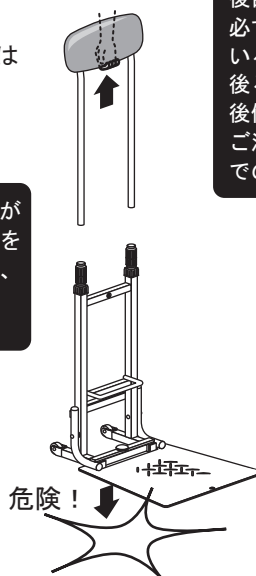


伸縮ストッパーは常にしっかりと締めた状態にしてください。

使用時、未使用時に関わらず、背もたれの高さ調整時以外は伸縮ストッパーは必ずしっかりと締めてください。



伸縮ストッパーが緩んでいた、締め方が中途半端だった場合、誤って、背もたれを持って本体を持ち上げてしまったときに、背もたれが伸長して本体が床面に落ちる可能性があります。



後部のキャスターを利用して移動させる場合、必ず、伸縮ストッパーがしっかりと締まっていることを確認して、本体を少し後傾させ、後ろの方向に転がして移動させてください。後傾させすぎると転倒する恐れがあります。ご注意ください。！製品に人や物が乗った状態での移動は絶対におやめください。



倒しすぎに注意！

